

高齢者や障がい者を大切にする共生の里グループ

〒569-0065
高槻市城西町7番11号
摂津ビル201号
Tel. 072-604-4291

【発行】
◆デイサービスセンター共生の里
◆共生の里・成合デイサービス
◆グループホーム共生の里
◆共生の里訪問看護ステーション
◆なぎなヶアプランセンター
◆共生の里ヘルパーステーション
◆有料老人ホーム共生の里

2025年
9月号



日本国の底が抜けたか？！

色々と考えさせられた。こんな日本じゃなかつたはずなのに、どうしてこうなってしまったのだろうか、と。それは、森友事件から始まったのかも知れない。国有地を二束三文で売り払ったことが社会問題になつた時、それへの関与を取り沙汰された政治家が「関与していたら総理大臣を辞める」と答弁した後に、官庁を上げて一斉に記録の改ざんが行われた。改ざんの不正を指示した役人は出世し、逆に、不正を正そうとした役人は自死した。あってはならないことだった。近年、検察界隈でもえん罪事件が次々と明らかになった。袴田事件、大川原化工機事件がその最たるもので、検察はえん罪を作るために証拠捏造という違法行為にまで手を染めていた。法の番人が法を犯していたのだ。国政選挙では、外国人を排斥する言説を振りまいた多数の候補者が国会議員になってしまった。日頃、日本の「おもてなし」文化を自慢する人たちが外国人排斥を訴えるのだから理解に苦しむ。森友事件以来、公務員や国民が倫理を蔑ろにし始め、日本国の底が抜けた感がある。森友事件の不正が正されない限り、この「流行」は続くに違いない。



<誕生日会>